











## 三井物産メタルワン建材 社名変更・本社移転特集

## エムエム建材 次のステージへ



笠松啓二・三井物産スチール社長



戸出巖・メタルワン社長

「より強い企業を作る」という理念で、新会社としてスタートして1周年を迎えた。お客様の支援を得ながら企業文化の違いを乗り越え、融和・融合を進め、新たなスタートを切ることになった。これまで、エムエム建材へと変化を示すことを目指してきました。証として新社名をエムエム建材へと変化し、新たなスタートを切ることになった。このことについて、

物産スチールの精神を受け継ぎ、信頼に応える企業文化の違いを乗り越え、融和・融合を進め、新たなスタートを切ることになった。このことについて、

求心力と信頼に磨きを

～統合会社1周年に寄せて～

物産スチールと想いを一緒に手を携えた時と同じだ。統合の精神を受け継ぎ、新社名を確立する存感に信頼あるブランドに育てて頂きたく。この1年間で業務プロセスの統合、組織改編、

打って出る幕が上がる

「より強い企業を作る」という理念で、新会社としてスタートして1周年を迎えた。お客様の支援を得ながら企業文化の違いを乗り越え、融和・融合を進め、新たなスタートを切ることになった。このことについて、

受け継ぎ、信頼に応える企業を目指すという熱い思いが込められたと了解している。

1年前、グループの

根を乗り越え統合する

ことを目指してきた。

敢に挑戦して頂きたい。

この1年、統合による

効果を引出しながら成

功を積み上げてきている

実感しているが、これか

し、業界における求心力

と信頼に益々の磨きを掛けいくこと期待している。

まさに新社名の思い。

これが、より強い企業と

して、まさに新社名の想

い。







## ▼ 鋳造設備のグローバル展開

## 新東工業社長 永井淳氏



## スペシャリストに聞く

# 信頼の技術、世界に適用

売上げウエーツは41.4% 営業利益が33億6,000万円と同6.2%増環  
境事業は売上高が99億4,400万円と同13.2%  
増で、売上げウエーツは10.6% 営業利益が7億2,500万円と2.5倍。  
搬送事業は売上高が52億円と同0.4%増売上げ  
ウエーツが5.5%、営業  
利益が1億3,400万円と同18倍。特機事業は売  
上高が80億3,400万円と同3.1%減売上げウ  
エーツは8.5%、営業損  
失が3億9,000万円」  
——事業の課題は。

顧客数 3.5万社目標

トは34%、営業利益が12億2700万円と同31.4%減。表面処理事業は売上高が390億9000万円と同8.3%増で、米の日本国内で売られに、

様と感動の共創を目指していきたいと思つてい  
る」  
——主力事業の現状  
は。  
「2015年3月期は、  
铸造事業が売上高321  
億1600万円と同1.  
2%増で、売上高ウエー  
ーが、主にモーター業  
にモーターを供給す  
る。」

新東工業(本社)＝名古屋市中区、永井淳社長は铸造設備メーカーとしてスタートし、その铸造によって積み上げられた技術、ウハウハをベースに、表面処理、環境搬送、特機と事業領域を拡大していった。早い時期からクローバーハウス展開も進めており、今後もこれを加速させしていく方針だ。企業経営、地域活動にも情熱を注ぐ、永井淳・新東工業社長に企業への思いなどを聞いた。

## MONDAY - INTERVIEW

3.5万社目  
一率も引  
一カル化の二本立てで展  
開する。欧米のグループ  
会社の顧客評価を活用し  
たアジアでの知名度アッ  
プを狙うとともに、新東  
工業の優れた技術を「見  
える化」し、欧米企業に  
普及を図りたい。一方、  
ローカルな新興国では、  
コスト競争力を強化して  
ボリュームマーケットを取り  
込むべく、コアのユニッ  
トだけを提供し、設備開  
拓地企業で行なうように  
することで、新東工業の  
表面処理技術が2017  
年の国際ヒューリング会議  
で世界の標準となるよう  
にしていきたい。環境事  
業は、1963年からスタ  
ートしたが、これから  
時代のキーワード。作業  
者や工場自体の環境、安  
全をよりよくする製品・  
設備を開発し、それをタ  
イムリーに市場に提供し  
ていくこと。この一環  
として、今年夏に愛知県  
内に環境テクノロジーセ  
ンターを開設した。環境  
テクノロジーセンターで  
は環境設備の性能を効率  
よく「見える化」するこ  
とで、粉じん爆発の危険  
性をお客様に理解してもら  
うようになっている。  
搬送・特機事業は市場構  
造が常に変わっていて

ようにするために、铸物  
製品の寸法精度を高め、  
ネットシェイプを追求  
し、その結果として、よ  
い铸物づくりに貢献する  
ことが実質的に世界的  
にもトップブランドだ  
が、まだまだ知られて  
ない。言い換えると、日  
本国内およびアジアや欧  
米の日系企業の一部にし  
か売れていなし。それだ  
けに、グローバル化と口

いるので、これにきっちりと対応していくことだ。燃料電池、電気に関する計測装置、資源関係の製品、設備を開発し、市場に出ていきたい」

——早い時期から、グローバル展開してきたが、その歩みを。

「50～60年は铸造、表面処理、環境先進国だつた米国、欧洲から現地企業を導入するため、現地企業へ提携を行なった。60年代後半からは台湾、韓国などアジア地区に拠点を設立し、それぞれ海外留学が新東工業の現社長の若いころの経験でもある。たなうて、『ナショナル・ピーニング社』とあわせて、グローバルの北米での受託加工事業を補完・強化した。本年はドイツの中小型造機機世界トップエンジニアの『レンペ・メスナーツ社』との資本提携を行い、世界のアルミニウム市場と中国市場の顧客情報を共有する。市場の顧客評価を高め、相乗効果を狙う。これらの顧客評価を活用してアジア展開を計画している」

目標  
引上げ

これを一つに合わせ、グローバルでの新たな新東ブランドを統一した。O ne Global S ince 1990 として新東グループが一体となり、今もその浸透に注力している。現在は世界のお客さんから新東工業ブランドの製品・サービスならでは安心でき、さらに関係強化をしたいと言われば、資本参加も行つてい  
く

—グローバル展開の現状を。

—15年3月期における海外売上高は全体会の50%弱の408億円。地域別の比率はアジアが51.4%、北米が19.4%、欧州が16.8%、南米・その他が12.4%。全社の従業員は3800人で、従業員が、このうち、海外が約1800人。海外のグループ会社は27社。トピッククスとしては昨年3月に韓国新東工業を矢邱に移転し、従来、分かれていた事業部を集約し、機械システムまで総合ソリューションを提供できる体制にした。昨年6月には米国でビニールグ受託加工を行う「テクニカル・メタル・フィニッシング社」を

この国で自社製品を販売する拠点とした。80~90年代は培った技術で新商品を開発し、欧米に向けて販売していくため、現地合弁企業を出していく形になってしまった。その後東洋会社でとにかくブランドやアイデンティーを形で、欧米、南米に海外子会社を設立した。しかし、それでは海外子会社でとにかくブランドやアイデンティーがバラバラとなつたため、4年前に

買収した。11年に買収した『ナショナル・ピニンク社』とあわせて、グループの北米での受託加工事業を補完・強化した。本年はドイツの中小型造型機世界トップシェアの『レンペ・メスナー社』との資本提携を行い、世界のアルミ鋳造市場と子市場の顧客情報の共有を進め、顧客対応を強化。これら顧客評価を基に、アジア展開を拡大していく

# 雑品スクラップ相場

実需の不透明感強い

名古屋

地区相場は工業系雑品、工業系七一タ一（交流）、被覆銅線、40%～43%～3種で10月第4週比横ばい。国内の鉄殻クラップ相場は前月第2週から下げ止まり、中国国内業者の市中買値中止に相場も銅を中心とした一交流動きが落ち置いていたことで市中の仕入れ値45円、被覆銅線45円は同3月にも変化は乏しい状況に、雑品類も総じて横ばいで推移している。地域では、

内に鉄鋼相場に近づいていることに加え、非鉄相場も銅を中心とした一交流動きが落ち置いていたことで市中の仕入れ値43円は同3月にも変化は乏しい状況に、雑品類も総じて横ばいで推移している。地域では、

湾岸ヤード持ち込み価格			
29日調べ(キロ当たり、品位により価格変動あり)			
	工業系 雑品	モーター (交流)	被覆銅線 (40-43%)
東京	28-32	40-45	220-230
名古屋	30-33	42-45	220-230
大阪	26-28	40-43	200-215

  

大 阪	
中国の大連休冬など の国慶節明け以降、 雑品スクラップの新規輸出 商談が再開しているが、中 國の鉄スクラップ価格下落 などの影響もあり、中国現 地バイヤーの品質要求は厳 しく、銅の比率が少ない商 品に対しては買入気が全く ない(流通筋)といふ。地 区内では、雑品スクラップ の発生は依然として停滞し ており、集荷は難航してい る。	生が薄いことや、集荷 仕入れ競争も激しいこと もあつて「高値で荷 物を集めても、今の状 況は弱含み様子見 状態となつてゐる。

  

大 阪

雑品スクラップ市  
況は弱含み様子見  
状態となつてゐる。

中国の大連休冬など  
の国慶節明け以降、  
雑品スクラップの新規輸出  
商談が再開しているが、中  
國の鉄スクラップ価格下落  
などの影響もあり、中国現  
地バイヤーの品質要求は厳  
しく、銅の比率が少ない商  
品に対しては買入気が全く  
ない(流通筋)といふ。地  
区内では、雑品スクラップ  
の発生は依然として停滞し  
ており、集荷は難航してい  
る。

(同)もの「モノ不足  
が市況の下支えとなるかは  
組み合せるかしない  
不透明な状況。中国からの  
提示価格引き下げが進むの  
では(シッパー筋)と見る  
向きもある。

品種別では、工業系雑品  
がキロ当たり26-28円前  
後。集荷難などを受けて、  
地区内では「船積みのタイ  
ミングに合わせて、一部ス  
ボットもある(ヤード筋)  
といふものの、銅の含有率  
が低い(マヌ物については  
引き合いが途絶えている。  
事前に鉄を処理するか、銅  
筋)といふ。

もともと「高値で荷  
物を集めても、今の状  
況は弱含み様子見  
状態となつてゐる。

生が薄いことや、集荷  
仕入れ競争も激しいこと  
もあつて「高値で荷  
物を集めても、今の状  
況は弱含み様子見  
状態となつてゐる。

もともと「高値で荷  
物を集めても、今の状  
況は弱含み様子見  
状態となつてゐる。

荷動き薄くこう着状態  
関東地区的難 ある半面、輸出について  
品相場は、10月 ては中国側バイヤーの 情況ではそれを見合せ  
中旬から大きな いは難しい(やま  
変動は見られない は薄い。  
い中の推移も 銅相場などで上下動 いは難しい(やま  
やっている。一部需索 があったものの、難品 は薄い。  
筋)と、市中扱いに 買値を動かしていく  
もあつたものの、難品 境だという。  
日本だけではな

## 亞鉛高緩むも需要低迷

Month	前年同月比 %
14/9	100
10/1	90
11/1	95
12/1	98
15/1	105
2/1	95
3/1	85
4/1	75
5/1	60
6/1	70
7/1	80
8/1	85
9/1	75

鋼材の防錆に施す溶融亜鉛めっきは、年上半期の最大課題であった亜鉛コストが緩む一方、下半期から需要低迷に悩んでいる。メガソーラー（大規模太陽光発電）などの大型案件がおおむね一巡し、ビルマンションの民需も減速。コスト問題とれ替わる形でめつきメーカーの採算を悪化させている。

# 鐵鋼・非鐵總合

東名阪3地区 非鉄スクラップ総合価格					
(10月16日—10月30日、キロ当たり円)					
品種	安値	高値	気配	コメント	統
ワ物 1号銅線	597	609	▼	弱含み	
ソ物 並銅	519	534	▼	弱含み	
ワ物 新切黄銅(セノマ)	438	452	▼	弱含み	
ソ物 黄銅削り粉	405	416	▼	弱含み	
ソ物 込み黄銅	380	385	▼	弱含み	
並青銅銘物	448	461	▼	弱含み	
亜鉛ドロス	51	62	→	もちあい	
上鉛	128	132	→	底堅い	
ワ物 Aサッシ	145	147	▼	新塊安	
ソ物 Bサッシ(プレス)	121	124	▼	発生増	

3地区電炉メーカー鉄スクラップ炉前価格 (29日、中心値、トン当たり)						
	東京	傾向	名古屋	傾向	大阪	傾向
新断バラ	17,000		16,000		16,500	
H1	16,800		15,000		17,000	
H2	15,000	↓	14,000	↓	15,000	

界販売は15年には1050万台程度となる見込み。ある業界関係によれば、夏ごろから中国系スマートなどの産にやや陰影が見えて、19年までの年平均長率は7・9%程度になる見通し。今後善が見込まれる。東園会ア、インド、アフリなどでは低価格のロンド智選が中心と

## 「主戦場」 成長を見せたスマート

国的に需要が低迷している。溶融亜鉛めっき生産は2010年度の年産115万㌧から、13年14年度は126万㌧、27万㌧台まで回復。しかし15年度は、120万㌧割れの可能性も出てきた。転嫁しないればならないコスト高が積み残ったまま。需 要の追い風が吹かなければ値上げの糸口もつまらない。そこで、新規事業部へ協議を実施。本社I.T事業部(6443.8550に)が必要な場合、本社I.T事業部(6443.8550に)へ相談下さい。

## 鉄鋼・非鉄・需要業界の株価 30日

終 値	前 日 比	終 値	前 日 比	終 値	前 日 比
東延1部		3305	▼12	三晃金属工業	271 ▼6
新日本製鉄	2471	13.5	東洋チタ	1591 ▼12	
JFEHD	1616	44	東洋チタ	2022 3	
日本製鋼所	154	2	UAC	208 ▼6	
日鉄製鋼	1252	▼26	大和アルミ	236 ▼1	
POSCO	4785	81	古河電工	331 1	
中日製鋼所	213	0	大和アルミ	244 ▼4	
合資会社	812	2	古河電工	1046 15	
東京製鉄	2009	▼40	上ノイティ・ド・海	1165 26	
共創会社	3242	100	上ノイティ・ド・海	230 ▼2	
大日本電線	563	2	上ノイティ・ド・海	244 ▼4	
大日本電線	2178	73	SUMCO	971 16	
トヨ工業	274	54	カムクラ	80 ▼1	
大同工業	465	54	昭和精工	1171 16	
日立金属	1378	▼6	日本電線	2453 ▼5	
愛媛製鋼	528	1	東洋電線	169 ▼2	
山形特殊鋼製	233	5	東洋電線	1707 23	
日本金属	100	1	東洋電線	1707 23	
日本冶金工業	168	▼1	東洋電線	1707 23	
日本金属	141	1	東洋電線	1707 23	
淀川製鋼所	2141	10	東洋電線	1707 23	
東洋製鋼所	392	1	東洋電線	1707 23	
洋洋製鋼	2352	102	日立リフラ	125 2	
ホルクス	3101	5	日立リフラ	125 2	
モリタ工業	351	1	日立リフラ	125 2	
新日本工業	146	1	日立リフラ	125 2	
大平洋金属	325	8	日立リフラ	125 2	
新日本電工	245	45	日立リフラ	125 2	
日本電工	452	76	日立リフラ	125 2	
東洋製鋼所	452	76	日立リフラ	125 2	
鈴木リフラ	224	2	日立リフラ	125 2	
高田重工	227	2	日立リフラ	125 2	
日本精工	317	3	日立リフラ	125 2	
三洋工業	174	1	日立リフラ	125 2	
岡 部	969	5	日立リフラ	125 2	
中國電機	734	5	日立リフラ	125 2	
スズデン	688	8	日立リフラ	125 2	
スズデン	188	1	日立リフラ	125 2	
サンキュー	634	4	日立リフラ	125 2	
モリタック	305	4	日立リフラ	125 2	
ニッカツ	1241	21	岩谷産業	163 2	
中日製鉄	288	1	岩谷産業	163 2	
三洋電機	980	76	岩谷産業	163 2	
文交システム	942	14	岩谷産業	163 2	
アシシタ	775	14	岩谷産業	163 2	
アシシタ	1145	18	岩谷産業	163 2	
三洋造船	187	18	岩谷産業	163 2	
川崎重工業	488	8	岩谷産業	163 2	
名古屋造船所	1068	1	岩谷産業	163 2	
サンヤス	268	14	岩谷産業	163 2	
トヨタ	7469	12	日立リフラ	125 2	
日立リフラ	392	3	日立リフラ	125 2	
ダイヤソ	1490	1	日立リフラ	125 2	
日産自動車	1266.5	14	日立リフラ	125 2	
いとう	1421.5	12	日立リフラ	125 2	
三菱自動車	1089	16	日立リフラ	125 2	
ホンダ	4044	68	日立リフラ	125 2	
スズキ	3990	75	日立リフラ	125 2	
富士重工	1272	48	日立リフラ	125 2	
日立リフラ	248	1	日立リフラ	125 2	
日立リフラ	702.9	1	日立リフラ	125 2	
東 芝	343.1	1	日立リフラ	125 2	
三愛電機	1270	4.5	日立リフラ	125 2	
富士電機	543	29	日立リフラ	125 2	
パナソニック	1435	1	日立リフラ	125 2	
シャープ	133	1	日立リフラ	125 2	
三井電機	337	2	日立リフラ	125 2	
三菱テ	424	2	日立リフラ	125 2	
住友金属鉱山	1510.5	10.5	日立リフラ	125 2	
DOWA	1060	10.5	日立リフラ	125 2	
古河機械金属	287	2	日立リフラ	125 2	
STIインス	44	0	日立リフラ	125 2	

30日

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

前 日 比

終 値

## 鉄鋼市中相場

2015年10月30日調べ、問屋置き場仲値ベース (○印は上昇▼印は下落、単位:円/トン、Nは/ミナリ) \*いずれも本体価格のみ

棒鋼	東京	大阪	名古屋	広島	福岡	仙台	札幌	形鋼	東京	大阪	名古屋	広島	福岡	仙台	札幌
◇異形棒鋼															
S D295(在庫)															
10	71,000	67,000	72,000	69,000	67,000	69,000	74,000	◇H形鋼 (広幅)	6/8×100×100	77,000	72,000	77,000	78,000	77,000	83,000
13	69,000	65,000	70,000	67,000	64,000	67,000	72,000	8/12×200×200	75,000	70,000	75,000	76,000	75,000	81,000	78,000
16-25	67,000	63,000	68,000	65,000	62,000	65,000	70,000	12/19×350×350	77,000	72,000	77,000	78,000	77,000	83,000	81,000
S D295(直送)															
10	58,000	54,000	60,000	56,000	55,000	57,000	61,000	6/9×148×100	74,000	70,000	75,000	76,000	75,000	80,000	80,000
13	56,000	52,000	58,000	54,000	52,000	55,000	59,000	9/14×340×250	76,000	72,000	77,000	78,000	77,000	82,000	80,000
16-25	54,000	50,000	56,000	52,000	50,000	53,000	57,000	10/16×390×300	76,000	72,000	77,000	78,000	77,000	82,000	80,000
32	55,000	51,000	57,000	53,000	51,000	54,000	59,000	12/20×588×300	79,000	75,000	80,000	81,000	80,000	85,000	83,000
S D345(直送)															
16-25	56,000	53,000	59,000	55,000	53,000	55,000	59,000	(細幅)	90,000	90,000	95,000	99,000	95,000	105,000	95,000
32	57,000	54,000	60,000	56,000	54,000	56,000	61,000	5/7×100×50	88,000	87,000	93,000	96,000	93,000	102,000	93,000
◇丸鋼(SR235、プレーン)															
9	99,000	105,000	100,000	106,000	—	105,000	103,000	5/7×150×75	76,000	72,000	78,000	77,000	82,000	82,000	82,000
13	91,000	89,000	92,000	94,000	92,000	92,000	93,000	5.5/8×200×100	74,000	70,000	75,000	76,000	80,000	80,000	80,000
16-25	89,000	87,000	90,000	92,000	90,000	90,000	91,000	8/13×400×200	74,000	70,000	75,000	76,000	80,000	80,000	80,000
◇構造用棒鋼															
13	117,000	100,000	117,000	117,000	124,000	117,000	118,000	◇等辺山形鋼	87,000	81,000	86,000	87,000	90,000	93,000	92,000
16-25	111,000	98,000	115,000	115,000	122,000	111,000	116,000	3×25	84,000	79,000	84,000	85,000	90,000	90,000	90,000
28	113,000	99,000	117,000	116,000	124,000	113,000	118,000	3×30	81,000	76,000	81,000	82,000	85,000	87,000	87,000
◇平鋼															
6×32	95,000	81,000	85,000	85,000	86,000	95,000	96,000	3×40	78,000	74,000	79,000	80,000	82,000	84,000	85,000
6×50、9×100	93,000	79,000	83,000	82,000	84,000	93,000	96,000	4×50	76,000	72,000	77,000	78,000	81,000	83,000	84,000
16×50	96,000	82,000	85,000	85,000	87,000	96,000	99,000	6×50	74,000	71,000	76,000	77,000	80,000	82,000	84,000
9×200	95,000	86,000	89,000	89,000	90,000	95,000	101,000	10×90	79,000	76,000	82,000	84,000	85,000	86,000	87,000
◇角鋼															
16	120,000	110,000	116,000	113,000	118,000	122,000	128,000	9×130	84,000	81,000	88,000	89,000	93,000	95,000	92,000
25	119,000	108,000	114,000	111,000	118,000	120,000	130,000	◇不等辺山形鋼	100,000	100,000	114,000	105,000	112,000	109,000	114,000
50	120,000	111,000	117,000	116,000	121,000	122,000	132,000	12×90×150	100,000	100,000	114,000	105,000	112,000	109,000	114,000
パイプ															
◇黒ガス管(高炉品、ねじなし、キロ)															
15A(1/2寸)	143	145	150	150	150	150	150	5×50×100	76,000	71,000	76,000	78,000	81,000	83,000	82,000
50A(2寸)	133	135	140	140	140	140	140	6.5×75×150	75,000	70,000	75,000	76,000	80,000	81,000	81,000
150A(6寸)	138	140	145	145	145	145	145	8×90×200	76,000	70,000	75,000	77,000	80,000	83,000	81,000
◇黒ガス管(非高炉品、キロ)															
15A(1/2寸)	111	130	130	130	135	135	150	9×90×250	77,000	71,000	77,000	79,000	82,000	84,000	83,000
50A(2寸)	106	120	125	120	125	130	140	13×100×380	80,000	76,000	81,000	86,000	85,000	94,000	92,000
150A(6寸)	111	125	130	125	130	135	145	5.5×75×125	121,000	120,000	121,000	122,000	130,000	128,000	135,000
◇白ガス管(高炉品、ねじ付き、ビース建て、キロ)															
15A(1/2寸)	1,728	1,420	1,440	1,547	1,420	1,728	1,500	7×100×200	102,000	91,000	93,000	95,000	105,000	107,000	105,000
50A(2寸)	6,174	5,080	5,144	5,523	5,080	6,174</									



## 非鉄商況

## 工事用電線は横滑り

## 故銅 基調弱い

# 鉛スクラップ もちあい

を擴大した。  
ニューヨーク商取引所(COMELEX)の  
10月当限セツルメント  
とが足かせ要因。たな  
市中問屋からは、「どう  
に行つても物がなく、  
買いに出れば極端に高

い建 声

い。建値が多少、上下してもこの構図は変わらないだろう。それゆえモノの動きが長らく、途絶えている。体力消耗の方が心配だ。との見合せで、向けてに建値突き、0円を1599円で落としている。

量、品質によって、引き続き相対で相場に10間の取引を行っている。

中市相場は、1号銅  
線600—610円、  
黄銅削の分405—4  
入札形  
は、被  
上げ作  
つた。

外相場とTTSから計算した銅地金の輸入採算直は、77万1,000トン。銅分出いで、

# 関東故銅 弱もちあい

## 資源リサイクル

Re  
Cycle

# 非 鉄 市 中 相 場

2015年10月30日調べ ◉印は上げ ▼は下げ ※いずれも本体価格のみ

建 (キロ) 電氣銅 10月 平均  
— 676.500

## 非銅フタラップ相場

## 仲銀品

非 鉄 製 品 相 場

2015年10月30日調べ	1.25スケア×4心	東京	大阪
●印は上げ ▼は下げ	2 " ×2"	56	56
※いずれも本体価格のみ	2 " ×3"	76	76

2.0% <sup>u</sup>	940	920	920
0.3% <sup>u</sup>	950	930	930
銅中板(1000) (2000) <sup>u</sup> 2% <sup>u</sup>	1140	1000	1000



